

例年と異なる両会で 注目すべき 7 ポイント

2020年の「中華人民共和国全国人民代表大会」と「中国人民政治協商会議」が間もなく開催します。今年の両会が例年と異なる点、主要議事日程、そして注目すべきポイントを一緒に見てみましょう。

一、例年と異なる両会

1、開会時期を延期

- (1) 第 13 期全国人民代表大会第 3 回会議は 5月 22 日に開会。
- (2) 全国政治協商会議第 13 期 3 回会議は 5 月 21 日に開会。

2、スケジュールを適度に短縮

3、注意すべき調整事項

- (1) **北京に駐在する国内外の記者**の会議取材を招待し、**海外の記者**を招待していません。
- (2) 主にインターネット、ビデオ会議、書面などの方法で取材を受け入れます。
- (3) 各全体会議は、テレビ中継またはインターネット生放送で行います。
- (4) 新聞発表会、記者会、「代表通路」、「委員通路」、「部長通路」などの取材 活動は**ビデオ形式**で行います。
- (5) 代表団の対外グループ活動や集中取材活動は手配しません。
- (6) 各代表団はスポークスマンを置き、随時、自団の重要情報を発表します。



二、今年の主要議題とスケジュール

- (一) 第 13 期全国人民代表大会第 3 回会議
- 1、政府活動報告の審議。
- 2、2019 年国民経済と社会発展計画草案の報告、および 2020 年国民経済と社会発展計画草案の審査。
- 3、2019 年中央と地方の予算執行状況、2020 年中央と地方の予算草案の報告、審 査。
- 4、全国人民代表大会常務委員会による「中国人民共和国 民法典 (草案) 」の審議 に関する議案の審議 (「民法典」は民法通則、契約法などの法規を指します)。
- 5、全国人民代表大会常務委員会の活動報告を審議。
- 6、最高人民法院の活動報告を審議。
- 7、最高人民検察院の活動報告等を審議。
- (二) 全国政治協商会議第 13 期 3 回会議
- 1、中国人民政治協商会議全国委員会常務委員会の活動報告と全国政治協商会議第 13 期 2 回会議以降に提起された活動状況報告等を聴取、審議。
- 2、第 13 期全国人民代表大会第 3 回会議に列席し、**政府活動報告及びその他の 関連報告を聴取、討議し、民法典草案**を討議。

三、7つの注目ポイント

注目点1:新型コロナ肺炎流行のコントロール



- これからの段階において、いかに**疫病の予防とコントロールを維持して常態化し、**公共衛生システムの改善を進めるか。
- 中国はいかに疫病対策での国際協力を強化し、関連の対策と趨勢などを定めるか。

注目点 2: 今年の経済社会発展目標

今年の政府活動報告で経済社会発展目標をどのように確定するか。GDP 成長率の設定、就職、収入、環境保護などの分野の任務をいかに手配していくかなど。

注目点 3: 貧困脱却への支援

貧困脱却をいつまでにどのように完成させ、疫病流行がもたらした「追加テスト」 にいかに有効に対応していくか。

注目点 4: 「小康社会」を全面的に建築

「小康社会 (ゆとりある社会) の全面建設」の目標実現をいかに確保していくか、 新たな段階の新しい航路のための良好な基礎を築き準備していくか。

注目点 5: 民法典草案

民法典草案は国民生活における**衣食住などの全般と人生、及び生産経営など**を広 く網羅する法律であるため、多くの内容が注目される審議となると見込まれます。

注目点 6: 国民生活の保障



- 申小企業の負担を減らし、市場の回復及び就職チャンスの増加をさらに支援する。
- 新エネルギーの成長を促進し、サービス業のレベルアップを推進する。
- 困難のある人々への生活保障を強化する。

注目点 7: 外部環境への対応

日増しに複雑化している中国を取り巻く外部環境に対して、将来、どのような対 外政策をとり、国際関係をいかに処理していくか。

情報源:中国人大網、中国政協網、新華社、人民日報等

A&Z Law Firm

20 Floors,2001-2002Building 2, Jing'an Kerry Center
1539 Nanjing West Road,
Shanghai, 200040 P.R.China

Tel.: +86-21-5466-5477

Fax: +86-21-5466-5977

■Shanghai ■Dalian ■Beijing ■Wuhan ■Tokyo

Wechat ID: ligeHello Wechat ID: laodonghegui



